



2026年3月16日

各位

会社名 株式会社T O ブックス
代表者名 代表取締役 本田 武市
(コード番号:500A、東証スタンダード)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 鳥海 裕喜
(TEL. 03-6452-5765)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月16日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年1月9日に開示しました2026年4月期(2025年5月1日~2026年4月30日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正(2025年5月1日~2026年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,664	1,405	1,379	967	311.79
今回修正予想(B)	11,000 ~11,300	1,700 ~1,900	1,670 ~1,870	1,150 ~1,300	370.49 ~418.81
増減額(B-A)	335~635	294~494	290~490	182~332	—
増減率(%)	3.1~6.0	21.0~35.2	21.0~35.5	18.8~34.3	—
(参考)前期実績 (2025年4月期)	9,426	1,149	1,145	775	258.47

2. 修正の理由

2026年4月期通期業績につきまして、電子書籍販売が想定を上回る水準で推移したこと等により、売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。

電子書籍については、各電子書店で実施したポイント還元施策や無料試し読みキャンペーン等の施策を背景に販売が好調に推移し、新規ユーザーの獲得も進んだことから、当初の計画を上回る水準で推移しました。また、2025年7月にTV放送が開始された「水属性の魔法使い」、「白豚貴族ですが前世の記憶が生えたのでひよこな弟育てます」等のアニメ化作品に加え、2026年1月よりTV放送が開始された「穏やか貴族の休暇のすすめ。」についても、原作小説やコミックスの販売増加に寄与しております。

利益面につきましては、売上高の増加に加え、市場への出荷冊数の適正化を進めたことにより製造コストの低減が進んだ結果、各段階利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

以上のことから、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益について前回予想を上回る見通しとなっ

たため、通期業績予想を上方修正することといたしました。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上